



1353

徳文書
羽物徳書
金丸成下
徳文書



414
A 3289

心未甘茶形止

[illegible]

大正十一年四月
大隈侯爵邸寄贈

あまふもいふにふたふたふたふた
あまふもいふにふたふたふたふた
あまふもいふにふたふたふたふた
あまふもいふにふたふたふたふた
あまふもいふにふたふたふたふた
あまふもいふにふたふたふたふた
あまふもいふにふたふたふたふた
あまふもいふにふたふたふたふた

あまふもいふにふたふたふたふた

あまふもいふにふたふたふたふた

あまふもいふにふたふたふたふた

あまふもいふにふたふたふたふた

あまふもいふにふたふたふたふた

あまふもいふにふたふたふたふた

生来見世書

一 聖母計道生来

或秋の道

此御国書より御国書

但主の御国書
二條九聖国

分教の書より御国書

當時の書人より書きたる

百分三廿六の御国書

此御国書より御国書

天の心を代へて言ふは神の心なり

神の心を代へて言ふは人の心なり

右の神の心を代へて言ふは人の心なり
言ふは人の心を代へて言ふは神の心なり
言ふは神の心を代へて言ふは人の心なり
言ふは人の心を代へて言ふは神の心なり

神の心を代へて言ふは人の心なり

神の心を代へて言ふは人の心なり

神の心を代へて言ふは人の心なり

神の心を代へて言ふは人の心なり

禮文

一 金札七手あは

徳和堂江戸七手金

右と高札あはる金札江戸徳和

堂江戸あはる徳和堂江戸徳和

徳和堂江戸徳和堂江戸徳和

別為「」

一、要別計由系教八宮
同方或同方教
右「」
子書七及子
あふ「」
あふ「」
あふ「」

あふ「」

あふ「」

あふ「」

あふ「」

あふ「」

あふ「」

あふ「」

卷之五

卷之五

卷之五

卷之五

卷之五

知玉人におた戴、今一切世に託す
私に託す、後身は世に託す、大地
我入仕るに上り火蓋し、秘を、句傳五
非為、後身は、存物、之失に、も私に
無常無四、付依、まゝ、存物、秘

徳又、名、中、の、如、也

明治三十二年二月廿五日
徳又、名、中、の、如、也

徳又、名、中、の、如、也



